



第11回 日本CNS看護学会

今こそ専門看護師の真価を示すとき

Verification of the value of certified nurses specialist

会期 2024年 6月8日(土)

会場 山梨県立大学池田キャンパス
(山梨県甲府市池田 1-6-1)

大会長 前澤 美代子 (山梨県立大学大学院 教授)
がん看護専門看護師

開催形式 ハイブリッド形式
対面 + ライブ配信 + オンデマンド配信 ※一部配信のないもの(対面のみのプログラム)もあります



【事前申込制】お申し込みは大会サイトから

大会サイト ▶ <https://jpncns11.jp/>



一次参加登録(現地参加*/ライブ配信/オンデマンド視聴)

2024年2月1日(木)～5月10日(金) 正午

二次参加登録(ライブ配信/オンデマンド視聴のみ)*

2024年5月20日(月)～6月28日(金) 正午

※現地参加希望の方、一般演題(口演・示説)の方、交流集会(企画者・協力者)の方は、必ず一次参加登録をお願いします。



【運営事務局】

〒400-0062 山梨県甲府市池田1-6-1

山梨県立大学 成人看護学 講師 高岸弘美

E-mail htakagishi@yamanashi-ken.ac.jp

【主催】一般社団法人 日本専門看護師協議会 【共催】公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

【後援】公立大学法人 山梨県立大学 / (公社)山梨県看護協会

ご挨拶

第11回日本CNS看護学会大会長 **前澤 美代子**
(山梨県立大学大学院 教授 がん看護専門看護師)



平素より、日本CNS看護学会へのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

CNS(専門看護師)とは、「水準の高い看護を効率よく行うための技術と知識を深め、卓越した看護を実践できる看護師」のことで、公益社団法人日本看護協会により資格認定され、2023年2月までに3096名までに増加しました。また、本学会主催の日本専門看護師協議会は、大学院教育を受けた高度実践家としてのCNS(専門看護師)が国民の健康の維持・増進のための政策提言を行い、その実現に向けて活動することを目的に2007年に発足し、社会性や公共性の高い事業展開に取り組んできました。

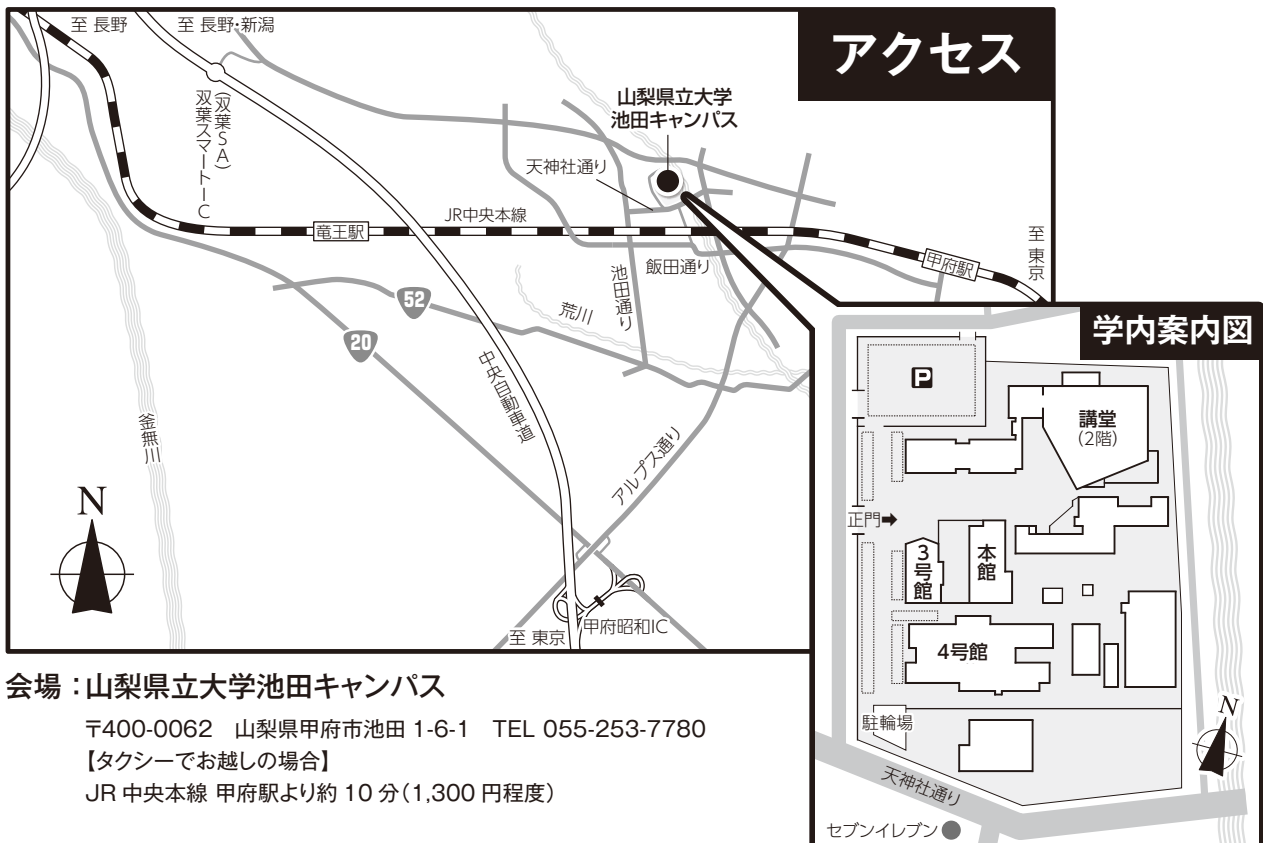
このたび、2024年6月8日(土)に山梨県甲府市において、第11回日本CNS(専門看護師)看護学会を開催する運びとなりました。開催方法は、参加のしやすさを考えて、対面開催に加えてライブ配信およびオンデマンド配信のハイブリッド形式を予定しております。

第11回大会のメインテーマを「今こそ専門看護師の真価を示すとき」としました。近年、看護界は看護師の裁量権の拡大と質の向上にむけて、特定行為看護師制度やNP(ナースプラクティショナー)が誕生し、臨床現場で活躍しています。一方、高度看護実践を期待されているCNS(専門看護師)は存続の岐路に立たされています。このような背景を受け、専門看護師の真価とは何か、どのように真価を検証していくのかなどを検討し、今後のCNSの歩む未来への道に光を灯したいと考えています。

本大会では、14分野(がん看護、精神看護、地域看護、老人看護、小児看護、母性看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護、家族支援、在宅看護、遺伝看護、災害看護、放射線看護)の専門看護師及び専門看護師の養成に携わる大学教員、今後専門看護師を目指す大学院生が多く参加することを見込んでおります。また、これまで本大会は、東京や大阪、京都、名古屋などの都市部での開催が多く、地方である山梨県では初開催となります。専門看護師の活動を多くの方に広く知っていただく機会となるとともに、多くの看護職の皆様と交流を深めることで、専門看護師とどのように協働していくかを参加者全員で考える大会にできればと考えております。参加した皆様と会場で交流を図りながら、今後の看護界の在り方について熱くディスカッションする機会となるよう、企画委員とともに鋭意企画・運営していきたいと思っております。

6月の山梨は、さくらんぼの時期となり、勝沼盆地には青々とした葡萄棚がじゅうたんのよう美しく広がります。また、世界遺産である富士山や八ヶ岳高原、下部温泉や石和温泉などの日帰り観光もお勧めです。是非、山梨にお越しいただきまして、皆様にお会いできることを楽しみにしております。多くの方のご参加を甲斐の国よりお待ち申し上げます。

会場案内



会場：山梨県立大学池田キャンパス

〒400-0062 山梨県甲府市池田 1-6-1 TEL 055-253-7780

【タクシーでお越しの場合】

JR 中央本線 甲府駅より約 10 分(1,300 円程度)